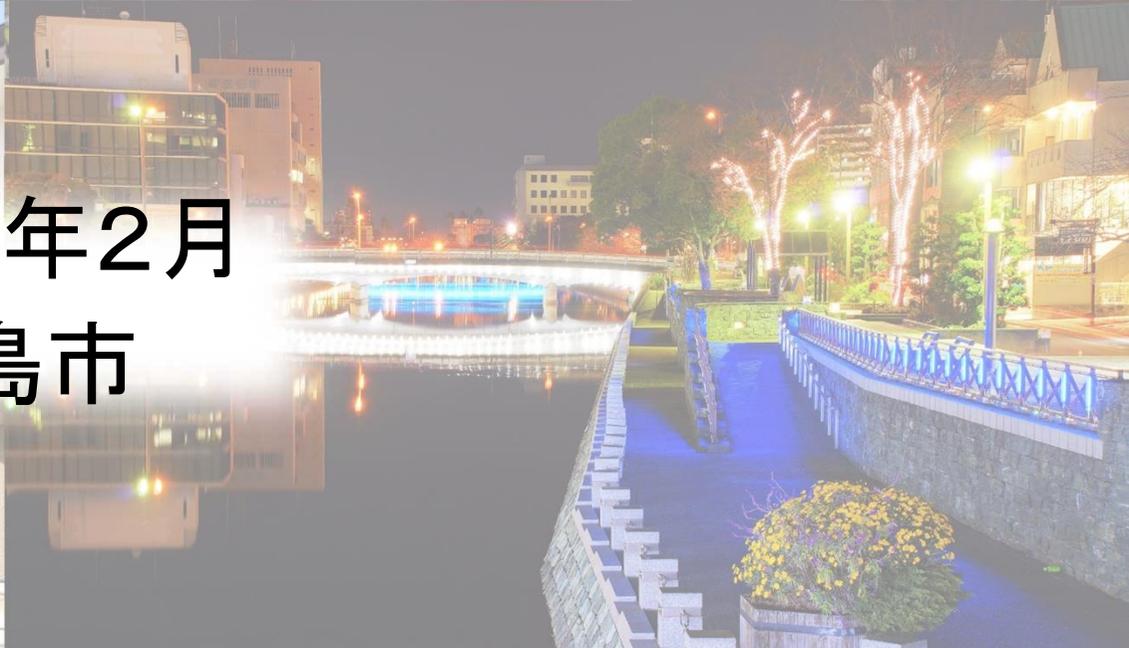




令和3年度当初予算のポイント



令和3年2月
徳島市



目次

予算編成の基本方針	1
予算規模	2
当初予算のポイント	3
令和3年度当初予算の重点施策	4
一般会計「歳入予算」の概要	5
目的別に見る一般会計「歳出予算」の概要	6
目的別に見る一般会計「歳出予算」の主な増減理由	7
性質別に見る一般会計「歳出予算」の概要	8
総合計画に基づく主要事業	
“誰一人取り残さない！希望あふれるまち「とくしま」の創造”に向けた取組	10
“多様性を認め合える！個性あふれるまち「とくしま」の創造”に向けた取組	11
“強靱で未来へと続く！安心あふれるまち「とくしま」の創造”に向けた取組	12
“地域経済を牽引する！活力あふれるまち「とくしま」の創造”に向けた取組	13
行財政改革に向けた取組	14
財政調整基金等の取崩し額の推移	15



予算編成の基本方針

令和3年度 予算編成テーマ

ポストコロナ時代の新しい未来に向けた、持続可能な予算編成

未来を見通す

ワイズスペンディング

効率化の追求

予算編成の基本となる『3つの視点』

部局別枠配分予算方式

徹底した事務事業の見直し

個別査定方式

ニューノーマル実装推進事業

新型コロナ対策

令和3年度当初予算

ニューノーマル

デジタル化

SDGs

子ども・子育て支援

防災・減災対策



予算規模

▷ 会計別予算規模

○ 一般会計 **1,044 億 2,000 万円**

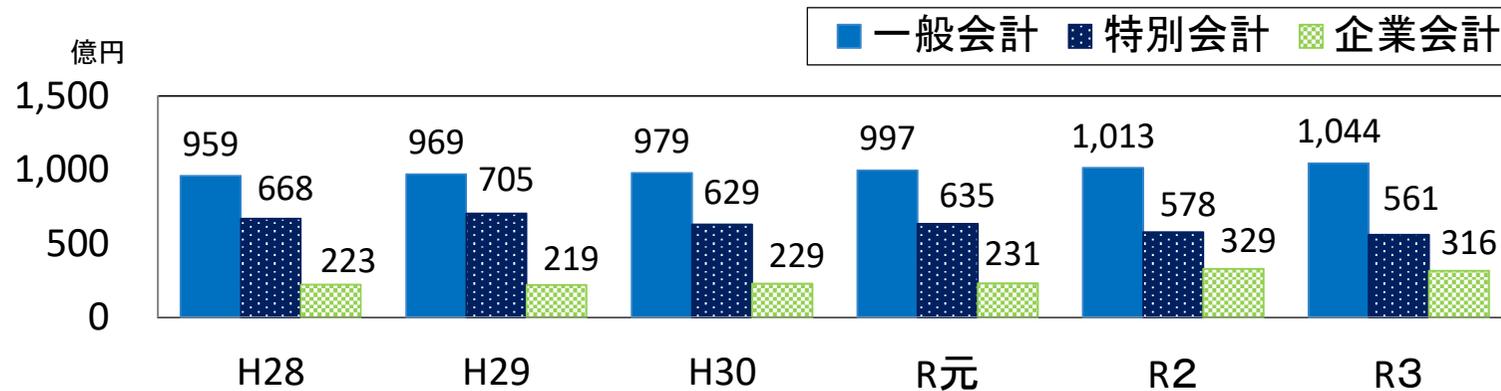
※ 対前年度(肉付補正後) 比 31 億円 +3.1 %

○ 特別会計 **561 億 2,171 万円**

※ 対前年度比 △16 億 9,057 万円 △2.9 %

○ 企業会計 **315 億 6,050 万円**

※ 対前年度比 △13 億 5,808 万円 △4.1 %





当初予算のポイント

一般会計

- 令和3年度当初予算は、内藤市長就任後、初めて編成する通年予算。
- 新たに策定する「総合計画」や取組項目の見直しを実施した「行財政改革推進プラン」との連携を図り編成。
- 予算規模は過去最大で、当初予算として初めて1,000億円を超過。
- 厳しい財政状況を踏まえ財政調整基金等の取崩しを平成以降最小の7億円に抑制。
 - 〈主な抑制策〉
 - ・部局別枠配分予算方式による、自律型予算編成の推進
 - ・市長指示による、年間を通じた事務事業見直しの推進
- 効率化を追求しながらも、「新型コロナウイルス感染症対策」や「デジタル化の推進」などの国の方針に沿った施策や、本市独自の課題解決に向けた「中心市街地活性化対策」、「子ども・子育て支援策」など、メリハリを持たせた施策展開により、持続可能性を高めつつ、誰もが暮らしやすいまちを実現。

特別会計

令和2年度と同様に7会計（職員給与等支払特別会計を除く）で、国民健康保険事業特別会計や介護保険事業特別会計が減少したこと等により、予算総額は前年度に比べ2.9%減少。

企業会計

令和2年度と同様に6会計で、建設改良費の減等により水道事業会計が減少したこと等により、予算総額は前年度に比べ4.1%減少。

令和3年度当初予算の重点施策

令和3年度当初予算は、「ポストコロナ時代の新しい未来に向けた、持続可能な予算編成」をテーマとして、次の4項目を重点分野として編成しました。

1 コロナ対策・ニューノーマル

- **新型コロナウイルスワクチン接種事業**
ワクチン接種体制の確保・接種の実施
【12億9,215万円】
- **子ども見守り宅食緊急支援事業**
虐待の早期発見を目的とした宅食サービスの実施
【547万円】
- **WITHコロナ事前避難促進事業**
要配慮者の事前避難にかかるホテル等宿泊費の一部を補助
【250万円】
- **創業促進事業《拡充》**
創業予定者に対し感染症防止対策を含む創業に要する経費等を助成
【954万円】
- **新生児特別定額給付金給付事業**
令和3年4月1日出生児に対し、新生児特別定額給付金を給付
【150万円】
- **修学旅行キャンセル料等支援事業**
小・中・高等学校の修学旅行が中止となった場合のキャンセル料を支援
【1,948万円】
- **中小企業販路拡大支援事業《拡充》**
EC(電子商取引)促進に向けた取組の支援等
【2,280万円】
ほか

2 待機児童対策・子育て支援

- **教育・保育施設等整備費補助**
私立認定こども園2園の整備
【6億7,232万円】
- **認定こども園整備事業**
(仮称)市立不動認定こども園の整備
【3,000万円】
- **教育・保育施設等運営費補助《拡充》**
保育士の離職防止や負担軽減を目的とした各種助成
【7,170万円】
- **保育人材確保対策事業《新》**
保育の質向上や人材確保を目的とした出前講座開催や各種研修支援
【541万円】
- **Uターン保育士応援事業《新》**
県外から本市保育施設に就職した保育士等に一時金を支給
【1,000万円】
- **学童保育会館整備事業**
児童の安全で健全な活動場所確保のため学童保育会館を整備
【7,303万円】
- **市立保育所民間移管事業《新》**
市立保育所から私立認定こども園への定員移管に伴う経費助成
【486万円】
ほか

3 まちのにぎわい創出

- **中心市街地活性化基本計画策定事業《新》**
新たな人の流れとにぎわいを創出するため中心市街地活性化基本計画を策定
【233万円】
- **リノベーションまちづくり推進事業**
公民連携のもと、遊休不動産や公共空間を活用した新たな取組によるエリア価値の向上等を図る
【610万円】
- **徳島駅前再生事業**
アミコビルの再生事業を支援し当該ビルの魅力向上を図り、徳島駅前ににぎわいを創出
【3億円】
- **徳島都市開発株式会社貸付金**
中心市街地活性化の核となるアミコビルを再生させるため、徳島都市開発株式会社に必要な資金を貸し付ける
【10億円】
- **移住促進事業《拡充》**
移住交流支援センターの機能拡充等
【1,724万円】
ほか

4 デジタル化推進

- **保育所等AI入所選考システム導入事業《新》**
保育所等入所選考事務をシステム化
【499万円】
- **災害情報管理・共有システム整備事業《新》**
災害情報の即時共有システムを整備
【691万円】
- **税務システム整備事業《新》**
税情報システムをオープン系システムに移行
【2,028万円/債務負担R4-R9 10.2億円】
- **災害時オペレーションシステム整備事業《新》**
映像共有システムを構築し、災害時におけるオペレーションを高度化
【923万円】
- **スマート農業推進支援事業《新》**
「スマート農業」の支援体制を構築
【30万円】
- **業務自動化(RPA)推進事業《新》**
会計業務にRPAを導入し業務を効率化
【151万円】
- **ICT支援業務委託事業等《新》**
教員のICT活用・指導力の向上を目的にICT支援員を派遣
【2,167万円】
ほか

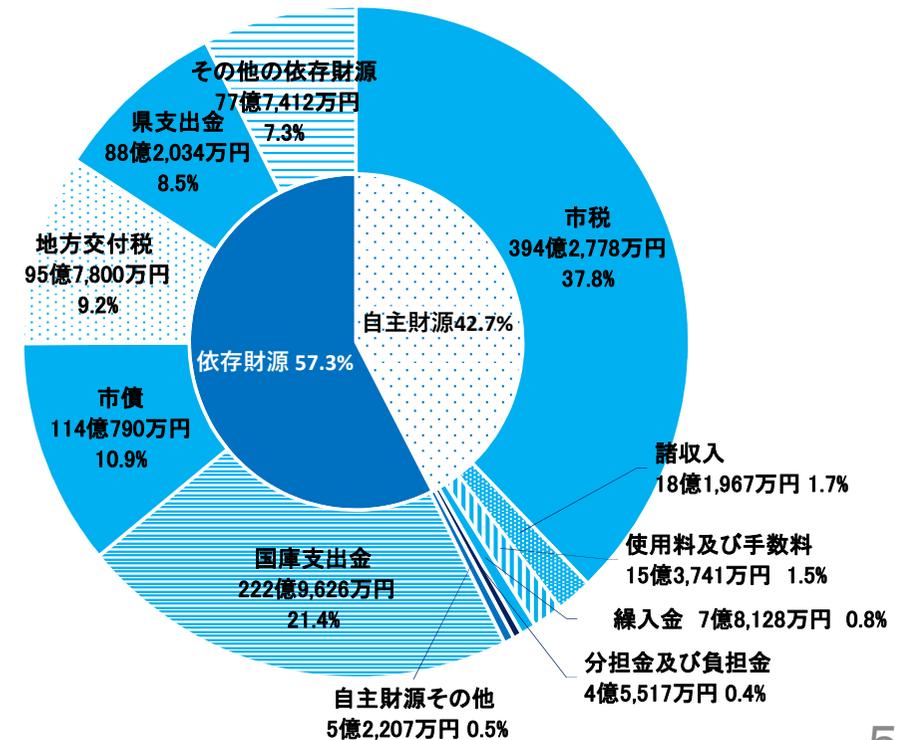


一般会計「歳入予算」の概要

- 市税収入・・・新型コロナウイルス感染症の影響により、個人・法人市民税で大幅減の見込み（前年度比△4.0%）
- 地方交付税・・・国の交付総額及び過去の交付状況等を勘案し、増加の見込み（前年度比+5.7%）
- 国庫支出金・・・新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施等により、増加の見込み（前年度比+9.5%）
- 県支出金・・・障害者総合支援費県負担金の増等により、増加の見込み（前年度比+15.6%）
- 市債・・・地方財政対策に伴う臨時財政対策債の増加等により、増加の見込み（前年度比+16.5%）
- 繰入金・・・財政調整基金等の繰入金を抑制したこと等により、減少の見込み（前年度比△40.5%）

令和3年度 歳入(収入)の内訳

区分		予算額	対前年度増減額	前年度比
自主財源	市税	394億2,778万円	▲16億3,342万円	▲4.0%
	諸収入	18億1,967万円	▲2,552万円	▲1.4%
	使用料及び手数料	15億3,741万円	▲4,679万円	▲3.0%
	繰入金	7億8,128万円	▲5億3,148万円	▲40.5%
	分担金及び負担金	4億5,517万円	▲9,044万円	▲16.6%
	その他	5億2,207万円	8,008万円	18.1%
依存財源	国庫支出金	222億9,626万円	19億2,574万円	9.5%
	市債	114億790万円	16億1,200万円	16.5%
	地方交付税	95億7,800万円	5億1,400万円	5.7%
	県支出金	88億2,034万円	11億8,939万円	15.6%
	その他	77億7,412万円	1億933万円	1.4%
合計		1,044億2,000万円	31億289万円	3.1%



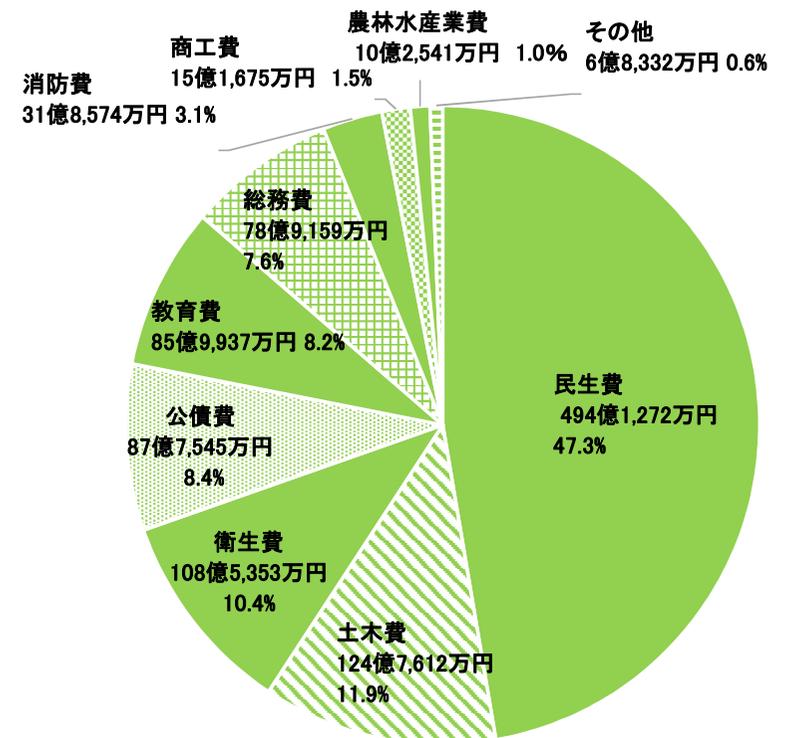


目的別に見る 一般会計「歳出予算」の概要

- 民生費・・・障害者福祉にかかる介護給付費・訓練等給付費などの事業量の増により、増加見込み（前年度比+0.7%）
- 土木費・・・市営矢三西住宅建替事業や徳島都市開発株式会社貸付金により、増加見込み（前年度比+15.0%）
- 衛生費・・・新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施により、増加見込み（前年度比+8.9%）
- 消防費・・・高機能消防指令センター部分更新事業の実施により、増加見込み（前年度比+13.8%）

令和3年度 歳出(支出)の目的別内訳

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
民生費	494億1,272万円	3億3,198万円	0.7%
土木費	124億7,612万円	16億2,528万円	15.0%
衛生費	108億5,353万円	8億9,091万円	8.9%
公債費	87億7,545万円	2,552万円	0.3%
教育費	85億9,937万円	2億1,195万円	2.5%
総務費	78億9,159万円	▲1億1,661万円	▲1.5%
消防費	31億8,574万円	3億8,658万円	13.8%
商工費	15億1,675万円	▲1億3,024万円	▲7.9%
農林水産業費	10億2,541万円	▲1億1,679万円	▲10.2%
その他	6億8,332万円	▲569万円	▲0.8%
合計	1,044億2,000万円	31億289万円	3.1%





目的別に見る 一般会計「歳出予算」の主な増減理由

総務費 78億9,159万円 前年度比▲1.2億円(▲1.5%)

【主な増減理由】

退職手当 ▲1.2億円、会計年度任用職員給与等 +1.2億円、
国勢調査費 ▲1.4億円

民生費 494億1,272万円 前年度比+3.3億円(+0.7%)

【主な増減理由】

障害者介護給付費・訓練等給付費+6.0億円、会計年度任用職員給与等+1.5億円、
教育・保育施設等整備費補助▲9.6億円、教育・保育給付費負担金+7.6億円

衛生費 108億5,353万円 前年度比+8.9億円(+8.9%)

【主な増減理由】

新型コロナウイルスワクチン接種事業+12.9億円、
水道事業会計出資金▲1.2億円

農林水産業費 10億2,541万円 前年度比▲1.2億円(▲10.2%)

【主な増減理由】

排水施設廃止事業▲0.5億円

商工費 15億1,675万円 前年度比▲1.3億円(▲7.9%)

【主な増減理由】

眉山山頂広場整備費▲0.4億円

土木費 124億7,612万円 前年度比+16.3億円(+15.0%)

【主な増減理由】

徳島都市開発株式会社貸付金+10億円、徳島駅前再生事業+3億円、
市営矢三西住宅建替事業+7.2億円、公共下水道事業会計補助金▲1.1億円

消防費 31億8,574万円 前年度比+3.9億円(+13.8%)

【主な増減理由】

高機能消防指令センター一部分更新事業+3.2億円

教育費 85億9,937万円 前年度比+2.1億円(+2.5%)

【主な増減理由】

教育費退職手当+1.5億円、小学校教師用教科書購入費▲1.5億円、
市立体育館空調改修工事+0.6億円、給食調理業務民間委託事業+0.6億円

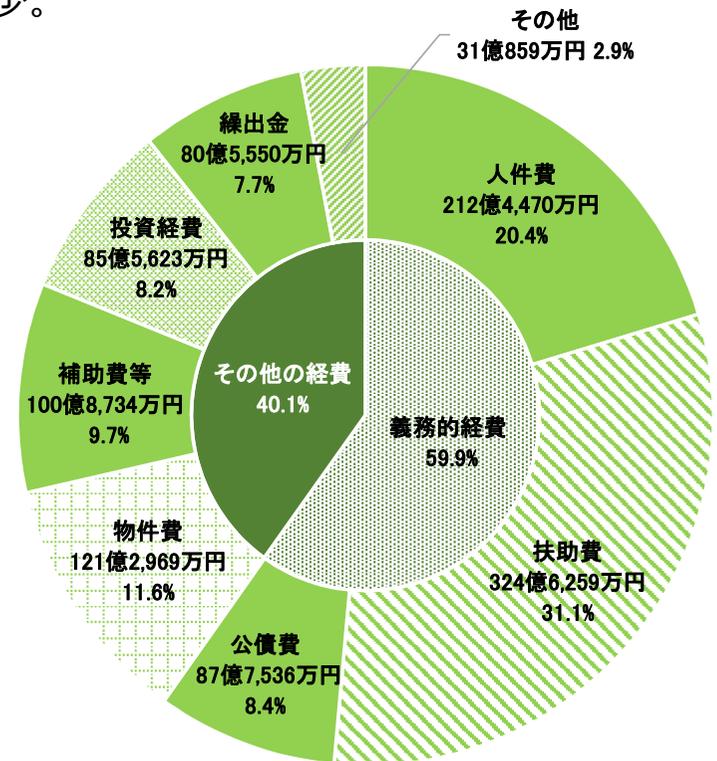


性質別に見る一般会計「歳出予算」の概要

- 義務的経費（人件費、扶助費、公債費）は前年度に比べ2.2%増加。
 主な要因は、扶助費のうち障害者福祉にかかる介護給付費・訓練等給付費や認定こども園の運営費用の増によるもの。
- 投資的経費は前年度に比べ4.4%減少。主な要因は、教育・保育施設等整備費補助事業の事業費の減によるもの。
- 物件費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施により、前年度に比べ12.3%増加。
- 特別・企業会計に対する繰出金等は、前年度に比べ3.5億円（▲2.8%）の減少。

令和3年度 歳出(支出)の性質別内訳

	区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
義務的経費	人件費	212億4,470万円	2億1,375万円	1.0%
	扶助費	324億6,259万円	11億2,656万円	3.6%
	公債費	87億7,536万円	2,550万円	0.3%
	計	624億8,265万円	13億6,581万円	2.2%
投資的経費	普通建設事業	85億2,623万円	▲3億9,687万円	▲4.4%
	災害復旧事業	3,000万円	0万円	0%
	計	85億5,623万円	▲3億9,687万円	▲4.4%
	物件費	121億2,969万円	13億3,208万円	12.3%
	補助費等	100億8,734万円	7,903万円	0.8%
	繰出金	80億5,550万円	▲1,671万円	▲0.2%
	その他	31億859万円	7億3,955万円	31.2%
	合計	1,044億2,000万円	31億289万円	3.1%



An aerial photograph of a city, likely in Japan, showing a dense urban area with a river winding through it. The city is surrounded by green hills and mountains in the distance under a clear blue sky. The text "総合計画に基づく主要事業" is overlaid in the center of the image.

総合計画に基づく主要事業



“誰一人取り残さない！希望あふれるまち「とくしま」の創造”に向けた取組

子どもたちが健やかに育ち、生きる力を育むまちづくり

不妊治療助成事業
【予算額】1,807万円

不育症治療助成事業 **《新》**
【予算額】135万円
不育症と診断された人に対し、治療費の一部を助成します。

妊婦健康診査事業 ※
【予算額】2億2,102万円

産後ケア事業
【予算額】222万円
助産師が家庭訪問し、母体ケア、育児相談、心理ケア等を実施します。

子ども医療費助成事業
【予算額】9億6,998万円

新生児聴覚検査助成事業 ※
【予算額】1,507万円

乳児健康診査事業 ※
【予算額】3,346万円

幼児健康診査事業 ※
【予算額】929万円

とくしま在宅育児応援クーポン事業
【予算額】1,699万円
在宅で育児を行う家庭に対して、子育て支援サービスのクーポン券を交付します。

認定こども園整備事業
【予算額】3,000万円

教育・保育施設等整備費補助
【予算額】6億7,232万円

教育・保育施設等運営費補助 **《拡》**
【予算額】7,170万円
保育士の離職防止や負担軽減を目的とした支援制度を拡充します。

保育人材確保対策事業 **《新》**
【予算額】541万円
保育の質向上や人材確保を目的に出前講座開催や各種研修支援を行います。

UIターン保育士応援事業 **《新》**
【予算額】1,000万円
県外からの就職者に一時金を支給します。

誰もが生涯にわたり元気で健康に暮らせるまちづくり

新型コウカウイルスワクチン接種事業
【予算額】12億9,215万円

骨髄等移植ドナー助成事業 **《新》**
【予算額】57万円
骨髄等移植時、ドナー登録者と雇用先に助成金を給付します。

健康診査事業
【予算額】1億6,319万円
各種がん検診等を実施し早期発見・早期治療につなげます。

被保護者健康管理支援事業
【予算額】558万円
被保護者に対し健康改善に向けた支援を行い、健康保持・増進及び医療扶助費の適正化を図ります。

切れ目のない子育て支援

子育て安心ステーション運営事業【予算額】1,849万円・子育て世代包括支援センター事業【予算額】58万円 ※

※印の事業については、「誰もが生涯にわたり元気で健康に暮らせるまちづくり」に分類されている。



“多様性を認め合える！個性あふれるまち「とくしま」の創造”に向けた取組

誰もが自分らしく安心して暮らせる共生社会を実現するまちづくり

■ 地域福祉の充実

地域福祉計画策定事業
【予算額】179万円

福祉ボランティア活動支援事業
【予算額】315万円

■ 高齢者福祉の充実

地域包括支援センター運営等事業（介護特会）
【予算額】1億6,618万円

■ 男女共同参画社会の実現

男女共同参画連携事業 《新》
【予算額】138万円

持続可能な男女共同参画社会づくりに向けた啓発や実践活動を促進するため、企業・学校・NPO等のネットワーク会議や協力隊を設置し、活動発表やシンポジウムを開催します。

■ 障害者福祉の充実

介護給付費・訓練等給付費
【予算額】72億6,709万円
居宅介護、短期入所、生活介護等のサービス費用を給付します。

更生医療給付事業
【予算額】5億9,433万円
人工透析等の自立支援医療費を支給します。

障害者等医療扶助費
【予算額】5億4,027万円

障害者見守りネットワーク事業
【予算額】9万円
地域全体で見守りを行い、緊急時の対応体制を構築します。

地域生活支援拠点等整備事業
【予算額】200万円
緊急時の相談支援や短期入所などの受入体制等を整備します。

重度障害者大学修学支援事業 《新》
【予算額】294万円
重度障害者の大学生生活に必要な身体介護を提供します。

市民一人ひとりが いきいきと輝くまちづくり

■ 文化・芸術活動の振興

旧文化センター跡地整備事業
【予算額】129万円

文化活動サポート事業
【予算額】464万円
市民や文化団体の文化芸術活動等を支援します。

■ スポーツ・レクリエーション活動の振興

東京2020オリンピック競技大会ホストタウン交流事業 《新》
【予算額】400万円
県と共同でオリンピック・パラリンピックの参加国と相互交流を行う。

全国高等学校総合体育大会経費 《新》【予算額】736万円
令和4年度の四国ブロックでの開催に向け、準備を行う。



“強靱で未来へと続く！安心あふれるまち「とくしま」の創造”に向けた取組

市民の生命や安全な暮らしをまもるまちづくり

■ 防災・減災対策の強化

洪水・高潮ハザードマップ作成事業

《新》【予算額】2,199万円

住民の円滑・迅速な避難を図るため、ハザードマップを作成し配布します。

WITHコロナ事前避難促進事業

《新》【予算額】250万円

災害時における要配慮者の事前避難のための市内ホテル等の宿泊費の一部を補助します。

災害時歯科用医療用具整備事業

《新》【予算額】97万円

災害時の口腔外傷の応急処置が可能な医療用具を応急救護所に整備します。

避難所開設キット整備事業 《新》

【予算額】312万円

迅速・的確な避難所開設が可能となるキットを避難所に整備します。

■ 消防・救急体制の充実

指揮隊創設事業 《新》

【予算額】2,529万円

災害時、迅速かつ効果的な現場指揮等を行うための指揮隊を創設します。

高機能消防指令センター部分更新事業 《新》

【予算額】3億2,505万円

システムを部分更新し機能を維持します。

災害時映像共有システム整備事業

《新》【予算額】923万円

災害時の映像共有システムを構築し、災害オペレーションの高度化を図ります。

映像共有システム整備事業 《新》

【予算額】1,588万円

災害発生時における初動体制強化を目的に県所有のライブカメラ映像の共有システムを構築します。

■ インフラの整備（道路・雨水対策）

道路メンテナンス事業

【予算額】3億7,290万円

橋りょうの長寿命化及び耐震化工事を行うとともに、三ツ合橋等の大規模修繕工事を実施します。

道路照明灯LED化事業 《新》

【予算額】110万円

ESCO事業による道路照明灯のLED化実施に向けた準備を行います。

流域治水対策事業 《新》

【予算額】7,000万円

吉野川水系の流域治水対策として雨水貯留施設を整備します。

都市下水路ポンプ場改築更新事業

【予算額】4億6,400万円

老朽化したポンプ場施設の改築等を行います。

豊かな自然と快適な生活環境が
充実した住みやすいまちづくり

■ 循環型社会・廃棄物処理推進

一般廃棄物処理基本計画策定事業 《新》

【予算額】905万円

R4改定予定の徳島市一般廃棄物処理基本計画に関する基礎調査を行います。

家庭ごみ減量等推進事業 《新》

【予算額】28万円

家庭ごみの減量化や再資源化への取り組みを検討することにより、今後の施策の推進を図ります。

■ 住環境の整備

矢三西住宅建替事業

【予算額】8億2,362万円

【債務負担行為】R4 5,544万円
市営矢三西住宅の建替を行います。



“地域経済を牽引する！活力あふれるまち「とくしま」の創造”に向けた取組

市民の豊かな暮らしと社会を支える経済基盤を確立するまちづくり

■ 地域産業等の振興

中小企業販路拡大支援事業

《拡》【予算額】2,280万円

中小企業のEC(電子商取引)の促進に向けた取組を支援します。

創業促進事業《拡》

【予算額】954万円

感染症防止対策を含む創業に要する経費を助成します。

スマート農業推進支援事業《新》

【予算額】30万円

「スマート農業」推進に向けた支援体制を整えます。

農地集積推進事業《拡》

【予算額】60万円

農用地の利用の効率化を図るため、農地の集積・集約化を行います。

女性・若者活躍推進事業《新》

【予算額】100万円

女性・若者の活躍や起業の推進を目的としたシンポジウムを開催します。

■ 働く環境づくりの推進

ファミリー・サポート・センター事業

【予算額】1,970万円

地域における、育児を受けたい人で行いたい人の相互援助により、仕事と子育ての両立を支援します。

女性・若者活躍推進支援事業

【予算額】90万円

女性や若者がその個性と能力を十分に発揮し、それぞれが活躍できる働く環境づくりを推進します。

ワークライフバランス推進事業

【予算額】157万円

ワークライフバランスの推進に取り組み、職場環境改善の制度整備を行った企業に対し奨励金を交付します。

まちなぎわいと人の流れを創出するまちづくり

■ 人等が集う求心力の高いまちづくりの推進

移住促進事業《拡》

【予算額】1,724万円

R3から新たに移住交流支援センターの機能拡充などに取り組みます。

ふるさと応援寄附金事業《拡》

【予算額】1億8,401万円

特産品等の返礼品を拡充するほか、積極的なPRを図ります。

■ コンパクトで機能的なまちづくりの推進

中心市街地活性化基本計画策定事業《新》【予算額】233万円

中心市街地の活性化に関する法律に基づき計画を策定します。

徳島駅前再生事業

【予算額】3億円

アミコビルの再生事業に対し支援を行います。

徳島外環状道路周辺対策事業

【予算額】8,395万円

徳島南環状道路の建設に伴い周辺環境の整備を行います。

■ 観光・交流の促進

徳島東部地域DMO推進事業【予算額】2,916万円

徳島東部地域内の地域資源を活かした観光地域づくりや広域観光案内による地域経済の活性化を図ります。

水都・とくしま魅力発信事業【予算額】303万円

本市の地域資源の魅力を市内外に情報発信し、地域の活性化を図ります。



行財政改革に向けた取組

行財政改革推進プラン2021の策定

- これまで、行財政改革への取組みにより、行財政基盤の強化を図り、持続可能な質の高い行政サービスの提供に努めているところ。
- 新型コロナウイルス感染症の影響による景気の落ち込みを受け、今後、主要一般財源収入が大幅に減少することが見込まれるなど、本市を取り巻く環境は大きく変化。
- こうした環境変化に迅速に対応し、持続可能な質の高い市民サービスを提供するため、財政構造の改善に主眼を置いた見直しを行う。
- 令和3年3月公表予定。



■ R3当初予算

□ 歳入の確保

地方財政措置の手厚い地方債の活用

ふるさと応援寄附金の推進

□ 歳出の抑制

徹底した内部努力

「部局別枠配分予算方式」による事業の最適化



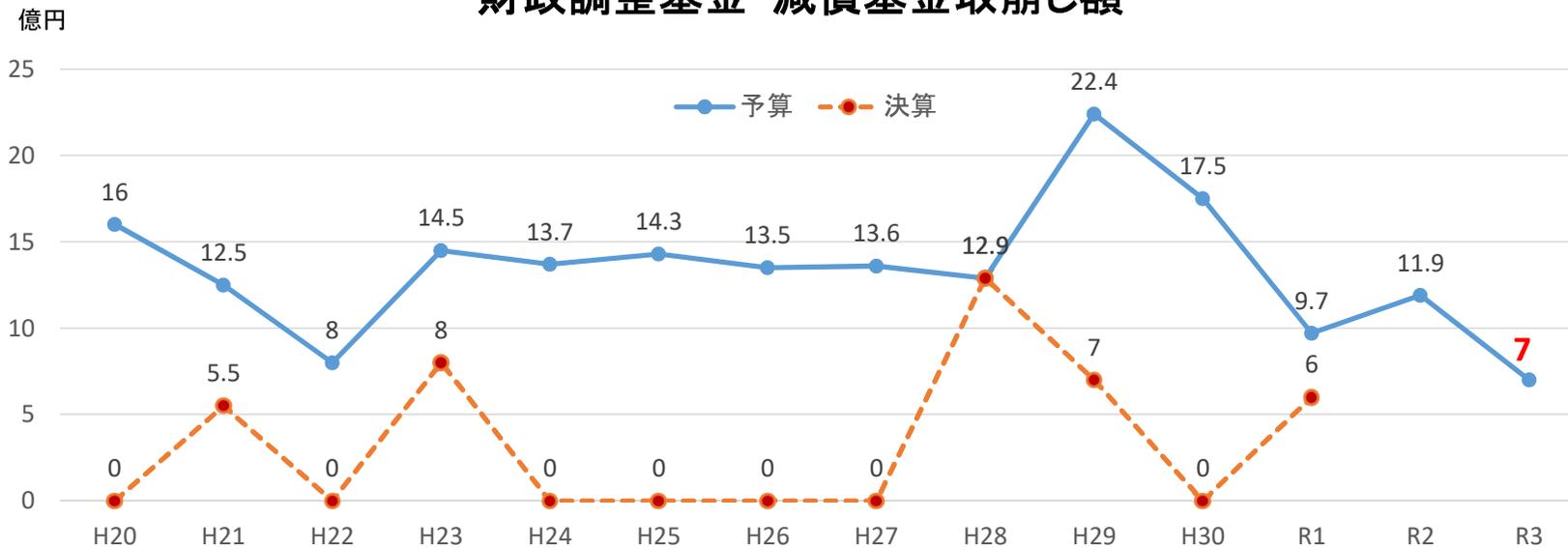
財政調整基金等の取崩し額の推移



財政調整基金等の取崩し額 **7.0 億円** (対前年度比 ▲4.9 億円)

財政調整基金・減債基金の取り崩し額は、対前年度肉付後予算比 4.9億円の減少。
行財政改革推進プランに掲げる取組みを当初予算に反映し、平成以降最小額の取り崩し

財政調整基金・減債基金取崩し額



- 注1 「財政調整基金・減債基金取崩し額の予算額」は、当初予算時(市長選年は肉付予算時)の取崩し額
- 注2 「財政調整基金・減債基金残高」は、R1予算 31.5億円、R2(肉付)予算 44.0億円、R3予算 41.0億円